

概要版

# 阿賀野市総合計画

平成28(2016)年度～平成36(2024)年度

まちづくりの目標

元気で 明るく 活力のある 魅力的なまち



阿賀野市

## ※ はじめに

現在、地方が直面している人口減少問題は深刻さを増しています。少子高齢化は今後もさらに進むことが予想され、地域経済の縮小とともに、地域の活力、文化、コミュニティの希薄化などが懸念されています。私たちのまち、阿賀野市においても、いかにして人口減少に歯止めをかけ、地域を活性化させるかが最も大きな課題となっております。

新しい総合計画では、本市の持つ特性、魅力を生かしながら、人口・経済・地域社会の課題に取り組み、「元気で明るく活力ある魅力的なまち」の実現に向け、各種施策を進めていくこととしております。まちづくりは、市民と行政が連携、協働して進めることが何よりも重要であり、市民の力を引き出し、それを後押しして目標の達成を図ってまいりたいと考えております。

最後にこの計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました総合計画審議会並びに市議会の皆様、まちづくりアンケートやパブリックコメントにご協力いただきました全ての市民の皆様に対し、心より感謝申し上げます。今後とも格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年3月



阿賀野市長 田中清善

## ※ 計画の策定趣旨・期間

総合計画とは、よりよい地域づくりのためのさまざまな施策を、バランス良く効率的に進めていくための基本的な指針となるもので、阿賀野市が進むべき方向を明確に示すとともに、それに向かって行うべき政策及び施策を体系化した、阿賀野市における最上位計画です。

総合計画策定については、平成23年5月2日に「地方自治法の一部を改正する法律」が公布され、基本構想の法的な策定義務(第2条第4項)がなくなり、計画策定及び議会の議決を経るかについては、市の判断に委ねられることになりました。

阿賀野市では、効率的かつ効果的なまちづくりを進めていく上で、市のすべての施策や事業の指針となる中長期の計画は欠かすことができないと考え、阿賀野市まちづくり基本条例第19条を根拠とした市の政策を定める最上位の計画として、議会の議決を経て阿賀野市総合計画を策定しました。



### (1) 基本構想

基本構想は、阿賀野市の地勢(地理的位置づけ)やまちの発展過程等を踏まえたまちづくりの方向性を示すものです。

### (2) 基本計画

基本計画は、基本構想を踏まえて、中期的なまちづくりの方針に基づく政策の方向性、政策を実現するための施策別計画を成果指標等で見える化し、阿賀野市の成長や課題解決のために重点的に取り組むべき分野等を定めました。

計画期間は、社会情勢の変化や首長の施政方針との一体性を踏まえた計画期間としています。

年度	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36
	基本構想								
									次期策定
	基本計画 平成28年-平成32年								
					策定	基本計画 平成33年-平成36年			
									次期策定

## ※ 基本構想

### 阿賀野市のまちづくりの方向性

- 1 五頭連峰、五頭温泉郷、瓢湖などの自然環境、阿賀野川の恵みによって営まれる農業、窯業などの地場産業、こうした**地域資源を活かしたまちづくり**を進めます。
- 2 新潟市に近い**地理的条件を活かしたまちづくり**を進めます。
- 3 安田、京ヶ瀬、水原、笹神の**4地区の特徴を活かしたまちづくり**を進めます。

### 阿賀野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口ビジョンを踏まえた展開

平成27(2015)年に策定した阿賀野市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、阿賀野市の人口の将来展望を下記のように設定しています。本計画においても、人口の将来展望を踏まえた展開を図っていきます。

平成52年 36,049人(国(社人研)推計値より +2,882人)

平成72年 30,021人(国(社人研)推計値より +5,792人)

- <人口の将来展望の仮定値>
- ◆合計特殊出生率(国の長期ビジョンに準拠)  
平成42(2030)年 1.80程度に改善 平成52(2040)年 2.07程度に改善
  - ◆移動率(転出入)  
10歳~24歳等の若年層の転出を、現在より35%程度抑制の実現

## ※ 基本計画

### 中期的なまちづくり方針

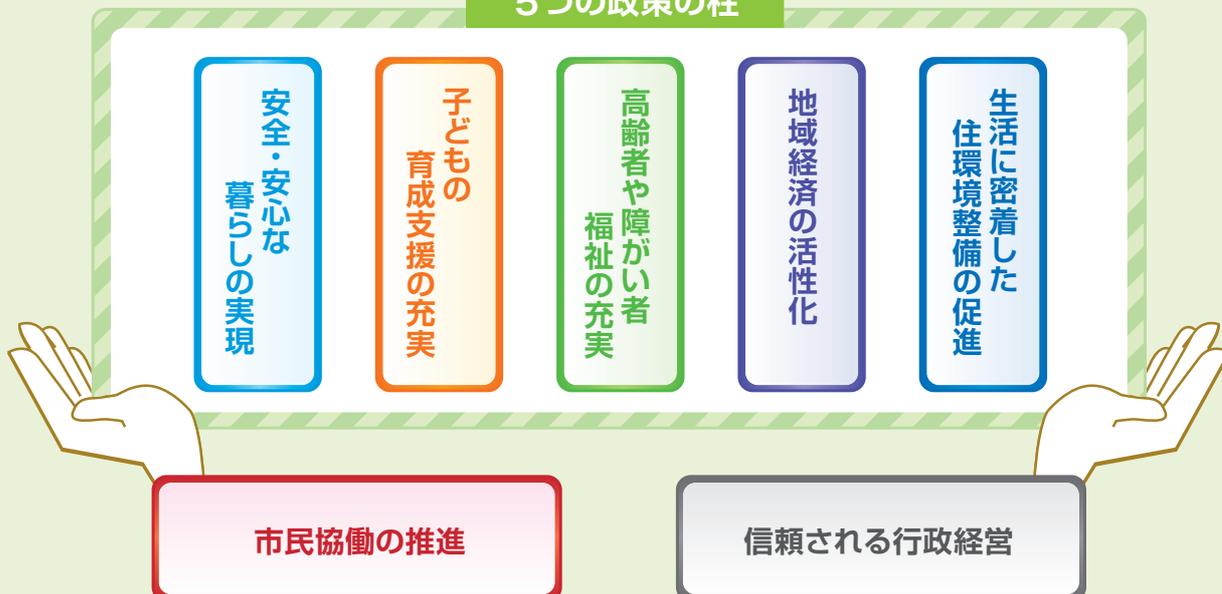
基本計画は、基本構想を踏まえ、まちづくりの目標を次のように設定します。

#### まちづくりの目標

**元気で明るく 活力のある 魅力的なまち**

### 政策体系

#### 5つの政策の柱



※目標値の設定年度は平成32年度です。

### 施策の基本的な方向性

- あがの市民病院の機能強化 **重点**
- 各医療機関の機能分担の強化 **重点**

### 施策の基本的な方向性

- 望ましい食習慣の確立 **重点**
- 運動・身体活動の推進 **重点**
- 禁煙と適正飲酒の推進
- こころの健康づくりの推進
- 健(検)診受診率の向上 **重点**
- 歯と口腔の健康づくりの推進

### 施策の基本的な方向性

- 生涯スポーツ施設の利用促進
- スポーツに触れ合う機会の提供

### 施策の基本的な方向性

- 地域福祉の担い手の育成
- 地域で見守り合う仕組みづくり

### 施策の基本的な方向性

- 生活困窮者自立支援の推進
- 生活保護制度の適正な実施

### 施策の基本的な方向性

- 防災減災意識の高揚
- 地域防災力の強化 **重点**
- 消防団体制の強化 **重点**
- 災害時支援体制の確立
- 耐震化の推進
- 治水対策の推進
- 防火意識の高揚
- 応急手当の普及

### 施策の基本的な方向性

- 防犯意識の高揚
- 防犯設備の整備充実
- 消費者に対する防犯対策の推進
- 青少年の健全育成

### 施策の基本的な方向性

- 交通安全意識の高揚
- 交通安全施設の整備充実

施策1-1	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
地域医療体制の充実	市内や近隣に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合	64.0%	75%

**あるべき姿** 必要な時に、必要な医療を受けられるようになっています。

施策1-2	施策達成度を測る指標	現状値	目標値	
健康づくりの推進	健康であると感じる市民の割合	身体	89.1%	増やす
		こころ	86.9%	増やす
	人口千人当たりの病気等での死亡者数(死亡率)	11.9人	11人	

**あるべき姿** 心身の健康が保たれ、元気に生活を送っています。市民の自発的な健康づくりの取り組みが活発化しています。

施策1-3	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
生涯スポーツの充実	週1回以上、スポーツに親しんでいる市民の割合	13.4%	20%

**あるべき姿** 多くの市民がスポーツに親しんでいます。

施策1-4	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
地域福祉の推進	住民同士で相互扶助ができていると思う市民の割合	71.2%	100%

**あるべき姿** 住民同士で相互扶助ができていると思う市民が増えています。

施策1-5	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
セーフティネットの推進	—	—	—

※国の制度に依存する部分が多いため、指標は設定しません。

**あるべき姿** 自立に困難を抱える人が、セーフティネットによって安心して生活を送っています。

施策1-6	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
防災減災体制の充実	災害死傷者数	0人	0人
	人口1万人当たりの火災発生件数(出火率)	3.3件	2.7件

**あるべき姿** 安心して暮らせる環境が整備されています。

施策1-7	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
防犯対策の充実	人口1万人当たりの犯罪発生件数	53.8件	46.9件

**あるべき姿** 犯罪のない安全なまちになっています。

施策1-8	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
交通安全対策の推進	人口1万人当たりの交通事故発生件数	26.0件	22.3件
	交通事故負傷者数	137人	124人
	交通事故死者数	2人	0人

**あるべき姿** 交通事故が少なくなり、死傷者数が減少しています。



## 政策 2

# 子どもの育成支援の充実

※目標値の設定年度は平成32年度です。

施策2-1	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
子育て環境の充実	子育てしやすい環境になっていると感じる市民の割合	79.6%	80%
	この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児の保護者の割合	取得中	設定中
	0～15歳未満の人口	5,219人	4,775人
	合計特殊出生率	1.16人	1.53人

**あるべき姿** 産む・育む等の子育て環境が整い、子どもたちがたくさん暮らすまちになっています。

施策の基本的な方向性
● 未就学児・保護者の交流と不安軽減 <b>重点</b>
● 多様な保育サービスの充実 <b>重点</b>
● 放課後の多様な過ごし方の提供 <b>重点</b>
● 母子の健やかな成長の支援
● 地域子育て力の向上 <b>重点</b>
● 保護者負担の軽減 <b>重点</b>
● 結婚意識の向上 <b>重点</b>

施策2-2	施策達成度を測る指標	現状値	目標値	
学校教育の充実	全国学力・学習状況調査結果の標準化得点	児童	99点	101点
		生徒	98点	101点
	学校生活が楽しいと感じる児童生徒の割合	児童	89.4%	95.0%
		生徒	84.9%	90.0%

**あるべき姿** 子どもたちが魅力ある学校で楽しく学ぶことにより、生きる力が育てられています。

**用語解説** 標準化得点：全国平均正答率を100となるように、標準化した場合の得点

施策の基本的な方向性
● 確かな学力の向上 <b>重点</b>
● こころとからだの健全育成
● 教育環境の充実
● 安全な学校生活・通学環境の確保
● 学校・家庭・地域の協働体制の推進 <b>重点</b>
● 経済的負担の軽減
● 故郷への愛着意識の醸成 <b>重点</b>

## 政策 3

# 高齢者や障がい者福祉の充実

※目標値の設定年度は平成32年度です。

施策3-1	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
高齢者福祉の充実	元気で介護状態にならずに生活している高齢者の割合	79.3%	79.3%

**あるべき姿** 住み慣れた地域で、可能な限り自立した生活を送っています。

施策の基本的な方向性
● 医療介護の連携 <b>重点</b>
● 認知症施策の推進
● 日常生活の支援
● 介護予防・社会参加の推進 <b>重点</b>
● 介護サービスの質と量の充実 <b>重点</b>

施策3-2	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
障がい者福祉の充実	在宅で生活している障がい者の割合	97.0%	97.2%
	在宅で安心して生活できていると感じる障がい者の割合	取得中	設定中

**あるべき姿** 障がい者がその障がいの特性及び環境に応じて、地域で安心して自立し社会参加しています。

施策の基本的な方向性
● 障がい者への適切な支援
● 地域生活支援の基盤づくり
● 社会参加の促進

## 政策 4

# 地域経済の活性化

※目標値の設定年度は平成32年度です。

施策4-1	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
農業の振興	農産物の作付面積	6,145ha	6,090ha
	市内総生産額(農業)	6,003百万円	6,500百万円

**あるべき姿** 農産物の作付面積や生産規模が維持され、安定経営、付加価値化により農業所得が増えています。

施策の基本的な方向性
● 担い手の育成と経営規模拡大への支援 <b>重点</b>
● 経営の組織化・法人化の推進 <b>重点</b>
● 生産基盤の整備 <b>重点</b>
● 産地化・ブランド化の推進 <b>重点</b>
● 畜産振興と耕畜連携
● 地産地消の推進と消費者との交流促進 <b>重点</b>

施策4-2	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
商工業の振興	製造品出荷額等	117,307百万円	142,574百万円
	市内総生産額(第2次・第3次産業)	131,697百万円	153,138百万円

**あるべき姿** 工業の製造品出荷額や市内購買の増加により、にぎわいや雇用が創出され、地域経済が活性化しています。

施策の基本的な方向性
● 企業誘致の推進 <b>重点</b>
● 創業・事業展開の支援 <b>重点</b>
● 事業所の経営支援
● 買物環境改善による市内購買力向上
● 就労の促進

施策4-3	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
観光の振興	観光客入込数	1,181,568人	1,400,000人
	宿泊施設に占めるリピーターの割合(2回以上)	取得中	設定中

**あるべき姿** 観光客数が増え、特に、リピーターの獲得により、観光交流人口が拡大しています。

施策の基本的な方向性
● 地域資源を生かした観光の活性化 <b>重点</b>
● 情報発信の強化 <b>重点</b>
● 観光施設の維持管理と整備充実 <b>重点</b>

政策  
5

# 生活に密着した住環境整備の促進

※目標値の設定年度は平成32年度です。

施策5-1	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
土地の有効利用	各地区の特性を踏まえた開発・にぎわいづくりなどバランスのとれた土地活用(整備)が行われていると感じる市民の割合	28.0%	40%

**あるべき姿** 各地区の特性を踏まえたバランスのとれた土地の有効活用が行われています。

施策の基本的な方向性
● 新たな生活・交流の拠点形成 <b>重点</b>
● 適正な開発の促進 <b>重点</b>
● 土地・家屋の適正利用と有効活用
● 公園の維持管理と整備充実

施策5-2	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
道路環境の充実	道路の整備状況が充実していると感じる市民の割合	76.2%	80%

**あるべき姿** 市内外への安全かつ円滑な移動が可能となっています。

施策の基本的な方向性
● 市外へのアクセス向上
● 生活道路の維持管理と整備充実
● 効率的な除排雪の推進
● 橋りょうの長寿命化

施策5-3	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
公共交通の充実	公共交通機関の満足度	57.0%	65%

**あるべき姿** 公共交通が充実し、市民生活における移動の利便性が向上しています。

施策の基本的な方向性
● 市内の交通手段の確保
● 市外への交通手段の確保 <b>重点</b>

施策5-4	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
上水道の安定供給	安全・安心な水道水が供給されていると感じる市民の割合	96.9%	98%
	大規模断水事故件数	0件	0件

**あるべき姿** 安全な水道水が安定的に供給されています。

施策の基本的な方向性
● 安定供給の推進
● 安全供給の推進
● 健全経営の推進

施策5-5	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
汚水処理の推進	汚水処理人口普及率	90.5%	96.0%

**あるべき姿** 公共用水域の水質の保全のため、適正に汚水処理する世帯が増えています。

施策の基本的な方向性
● 汚水処理施設の整備と接続の促進
● 汚水処理施設の維持管理の推進
● 持続可能な下水道経営の推進

施策5-6	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
生活衛生・環境の保全	最終処分量	1,701t	1,590t
	生活衛生・環境に関する苦情件数	409件	360件

**あるべき姿** ごみや生活公害の少ないまちになっています。

**用語解説** 3R(スリーアール):大量生産・大量消費・大量廃棄のライフスタイルや経済活動を改め、環境への負荷を低減させる社会の追求に向けての取組みであり、「ごみの発生抑制」Reduce(リデュース)、「繰り返し利用」Reuse(リユース)、「ごみの再資源化」Recycle(リサイクル)の3つのRにより構成した造語

施策の基本的な方向性
● 3Rの推進
● 生活衛生・環境の確保
● 適正なごみ処理の推進
● ごみ処理体制の適正化

施策5-7	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
地球環境・自然環境の保全	自然環境に満足している市民の割合	93.5%	95%
	地球にやさしい取組みの平均実践項目数	16項目のうち 5.75項目	16項目のうち 7項目

**あるべき姿** 自然を守り、地球にやさしい暮らしや事業を推進しています。

施策の基本的な方向性
● 大気・水質の保全
● 自然資源の保全・活用
● 地球環境の保全



政策

6

# 市民協働の推進

※目標値の設定年度は平成32年度です。

施策6-1	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
市民によるまちづくり活動の推進と支援	市民と行政が協働してまちづくりを行っていると感じる市民の割合	51.3%	55%
	コミュニティ活動に参加している市民の割合	56.2%	60%

**あるべき姿** 市民と行政が協働してまちづくりを行っています。

### 施策の基本的な方向性

- コミュニティ施設の利用促進
- 自治会活動の活性化
- 市民活動の活性化
- ポイント制度を活用した地域の活性化の推進 **(重点)**

施策6-2	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
生涯学習の充実	生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合	13.1%	15%
	学習成果を地域や社会に還元している市民の割合	9.0%	10%

**あるべき姿** 生涯学習に取り組み、豊かな人生を過ごしているとともに、学習成果を地域や社会に還元する市民が増えています。

### 施策の基本的な方向性

- 主体的な学習活動の推進
- 学習機会の提供と生涯学習施設の利用促進
- 文化財の保護・活用

施策6-3	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
人権を尊重するひとづくり	差別や偏見のないまちになっていると感じる市民の割合	50.3%	60%

**あるべき姿** 人権尊重の理念が根付き、差別や偏見のないまちになっています。

### 施策の基本的な方向性

- 高齢者の人権擁護の推進
- 障がい者の人権擁護の推進
- 児童虐待やいじめ防止対策の推進
- 男女共同参画の推進
- 同和問題の意識の高揚
- 人権意識の向上

施策6-4	施策達成度を測る指標	現状値	目標値	
開かれた市政の推進と効果的な情報発信	市からの情報提供に満足している市民の割合	88.5%	88.5%	
	市からの情報発信や広聴等により、開かれた行政になっていると感じる市民の割合	69.8%	70%	
	阿賀野市の知名度	県内順位	17位	15位
		全国順位	804位	700位

**あるべき姿** 必要な情報が適宜提供され、情報公開や広聴等の仕組みにより開かれた行政になっています。情報発信が効果的に行われ、阿賀野市の知名度が上がっています。

### 施策の基本的な方向性

- 情報提供の充実
- 広聴活動・情報公開の充実
- 情報発信の強化

政策

7

# 信頼される行政経営

※目標値の設定年度は平成32年度です。

施策7-1	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
行政経営の推進	効率的・効果的な行財政運営が行われていると感じる市民の割合	45.1%	70%
	施策目標の達成率	*****	100%

**あるべき姿** 効率的・効果的な行財政運営が行われています。

### 施策の基本的な方向性

- 成果重視の行政経営の推進
- 健全な財政運営の推進
- 組織・人事マネジメントの充実
- 公共施設等のマネジメントの推進
- 自主財源の確保

施策7-2	施策達成度を測る指標	現状値	目標値
適切な事務執行とサービス提供	適正な事務処理がされず市民に影響を与えた件数	0件	0件
	事務執行や行政サービスに満足している市民の割合	84.6%	90%

**あるべき姿** 職員が適切な事務執行を行い、行政サービスが提供されています。

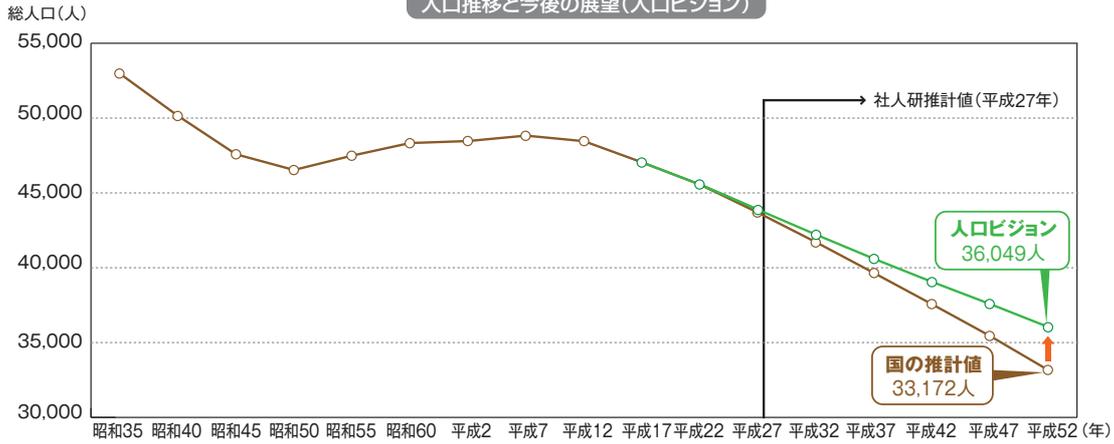
### 施策の基本的な方向性

- 情報の適切な管理
- 出納事務の適正執行
- 積極的な選挙啓発と適正な選挙事務の執行
- 迅速・確実な窓口サービスの提供
- 監査事務の適正執行
- 議会事務の適正執行
- ITの適切な管理



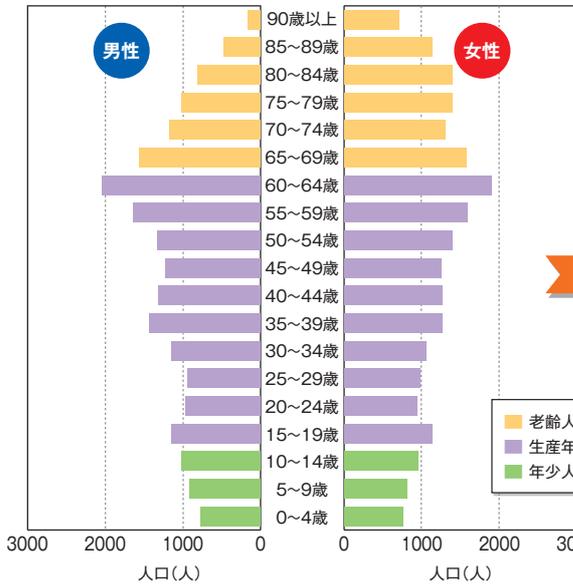
# ※ 人口の状況と展望

人口推移と今後の展望(人口ビジョン)

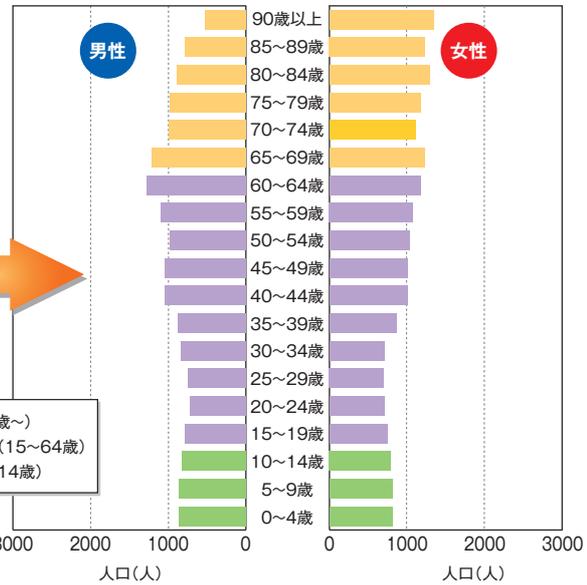


出典:新潟県統計課「人口時系列データ(市町村別)」、平成27年以降は推計人口

人口構造(平成26年)



人口構造(平成52年)

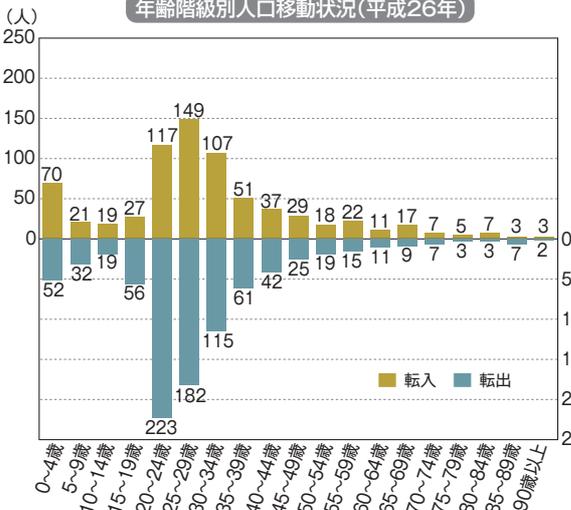


■ 高齢人口(65歳~)  
■ 生産年齢人口(15~64歳)  
■ 年少人口(0~14歳)

出典:新潟県統計課「人口時系列データ(市町村別)」

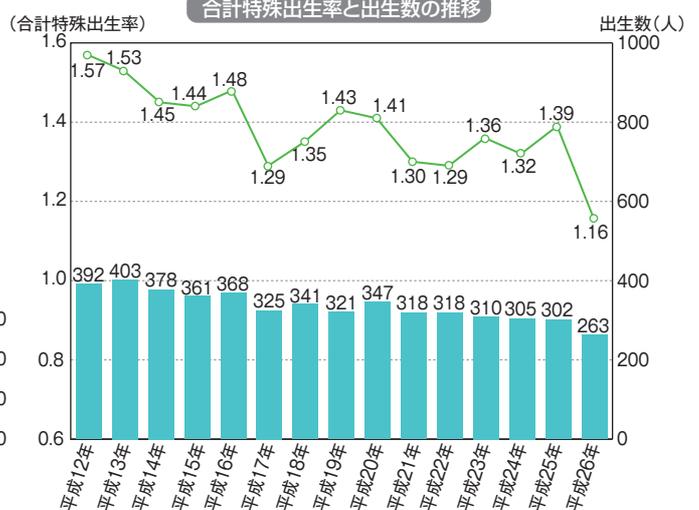
出典:阿賀野市人口ビジョン

年齢階級別人口移動状況(平成26年)



出典:住民基本台帳人口移動報告

合計特殊出生率と出生数の推移



出典:合計特殊出生率は、阿賀野市「合計特殊出生率・市町村別」、出生数は阿賀野市「人口動態」

## 阿賀野市総合計画【概要版】

発行月日 | 平成28年3月  
 発行者 | 〒959-2092 新潟県阿賀野市岡山町10番15号 Tel:0250-62-2510(代表)  
 編集 | 総務部 市長政策課